

要請番号（JL74516B06）

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
キルギス	G121 バレーボール		個別	新規	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2 ・ 2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育科学省

2) 配属機関名（日本語）

国立スポーツアカデミー

3) 任地（チュイ州ビシュケク市） JICA事務所の所在地（ビシュケク市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで 約 0.5 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、専門的なスポーツ人材育成を目的として1955年に設立された。大学には3つのコースがあり、体育教師、スポーツトレーナー、軍人養成のコースとなっている。大学の卒業生の多くは、教育機関で体育教師となる。専門科目は、レスリング、陸上競技、体育競技、サッカー、バレーボール、バスケットボール、ラグビーである。学生数は約1,500名、教員数約130名規模である。2000年～2004年にかけてバレーボール隊員が2名派遣されていた。現在は、ラグビー隊員1名が活動中である。年間予算は、約37万ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先には2000年～2004年まで2名のバレーボール隊員が派遣されてきた。現在、バレーボール・バスケットボール学科にて約500名の学生がバレーボールを専攻している。それらの学生に対し、7名の教員がバレーボールの指導に当たっているが、外部からのコーチがおらず、指導技術の向上が求められており、本要請へと繋がった。副学長が元々バレーボールが専門であり、元キルギスバレーボール協会の会長(現キルギスラグビー協会会長)であることから、本大学ではバレーボール選手の育成に力を入れている。また、2020年の東京オリンピックに向けて、国際大会出場レベルの選手養成は急務である。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

ボランティアは以下の活動を行う。

- バレーボール教員の技術指導。
- バレーボール専攻学生への技術、及びルール指導。
- 教員と共に授業、及びトレーニングのカリキュラムの作成。
- 合宿時に教員と協働でトレーニングを行う。なお、夏場の水泳合宿には全学科の学生が参加するため、同僚と共に生徒を引率し、合宿先でのサポートを行うことが期待される。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

バレーボールコート、教室、事務用机、椅子。

4) 配属先同僚及び活動対象者

大学全体の教員数:130名、内バスケットボール・バレーボール学科教員:7名
バスケットボール・バレーボール学科学生:約500名

5) 活動使用言語

ロシア語

6) 生活使用言語

ロシア語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（男性） 備考：配属先の希望による

[経験]：（競技経験）5年以上 備考：同僚教師への指導含むため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（高地地中海性気候） 気温：（-20～40℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】